

復興道路《三陸沿岸道路》

「^{とよましづがわ}登米志津川道路（^{みたきどう}三滝堂IC～^{しづがわ}志津川IC）」が、
平成28年10月30日（日）に開通します！

国土交通省が整備している「登米志津川道路」の未開通区間である「三滝堂IC～志津川IC」が10月30日（日）に開通する見込みとなりましたので、お知らせします。この区間の開通により、登米志津川道路は全線開通となります。

《トピック》

- 南三陸町（志津川地区）の津波浸水域を回避でき、災害時の緊急輸送路が確保されます。
- 南三陸町の復興まちづくりや水産業発展の支援、石巻赤十字病院への速達性向上などが期待されます。

なお、これまで「志津川インターチェンジ（仮称）」として事業を進めて参りましたが、地域からの要望等も踏まえ、開通時の名称を「志津川インターチェンジ」とする旨、併せてお知らせいたします。

1. 開通箇所・区間

登米志津川道路（三滝堂IC～志津川IC） 延長9.1km

2. 開通日

平成28年10月30日 日曜日

※当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせします

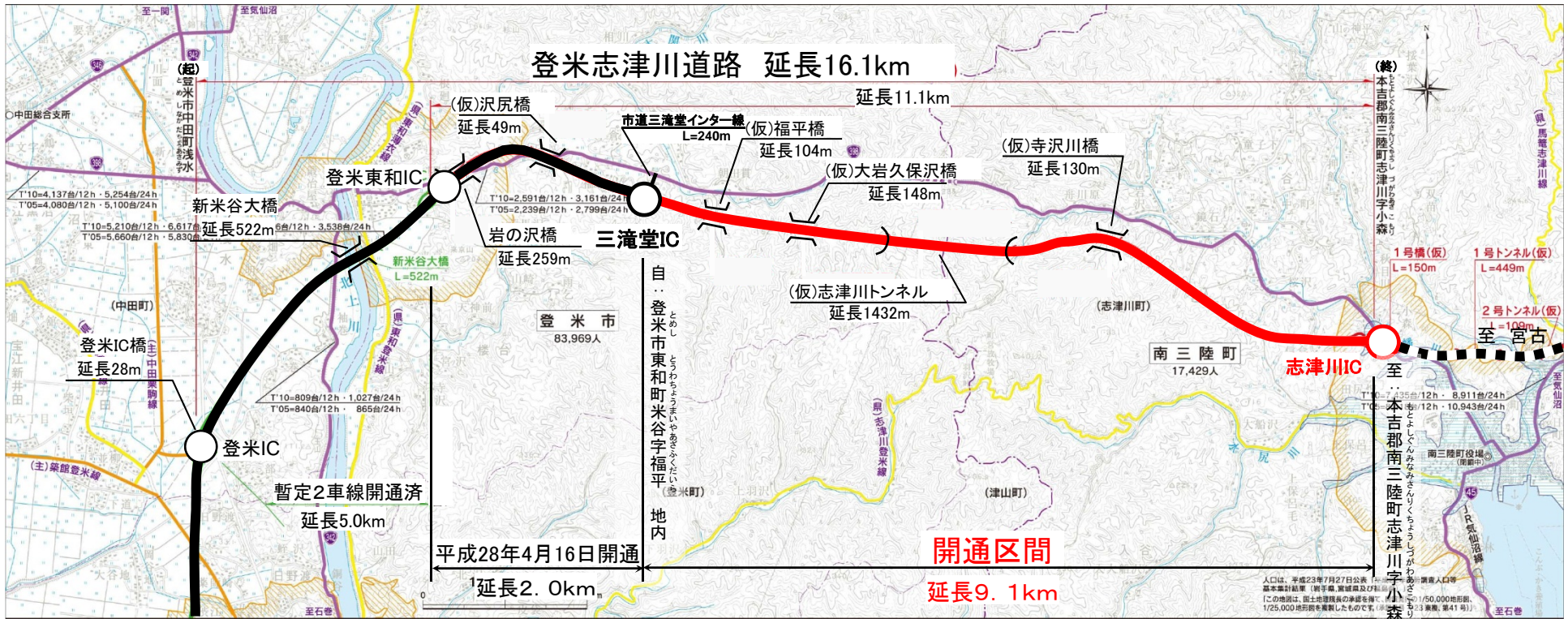
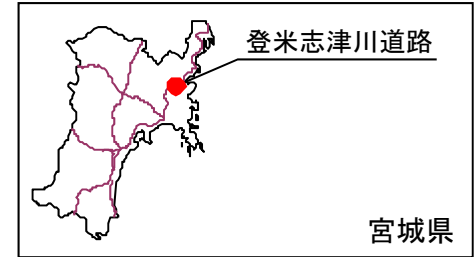
※登米志津川道路、志津川インターチェンジは、自動車専用道路であり、歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行できません

<記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、気仙沼記者クラブ>

【お問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131
副所長 ^{おりかさ とおる} 折笠 徹 （内線205）

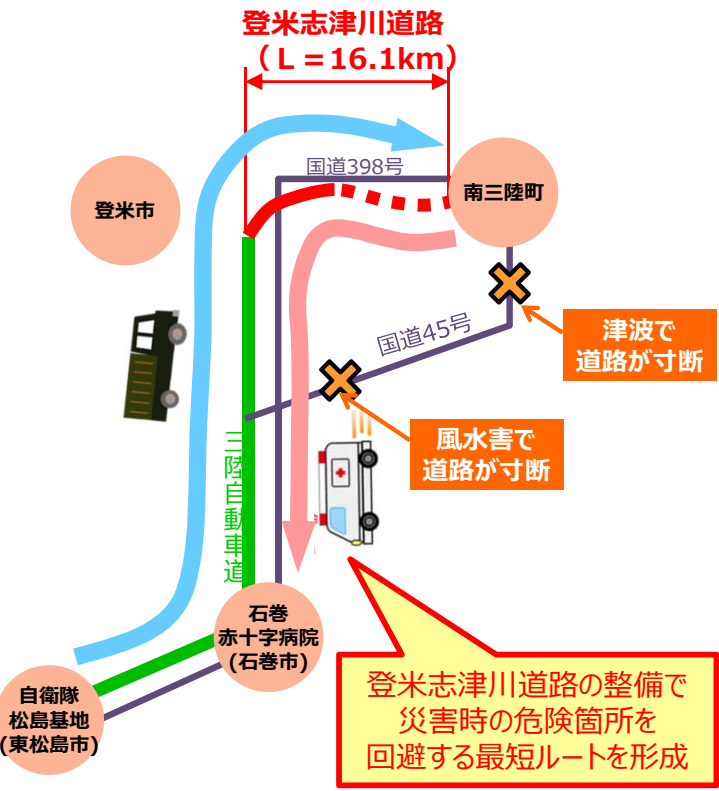
とよま しづがわ みたきどう しづがわ
三陸沿岸道路 登米志津川道路(三滝堂インターチェンジ～志津川インターチェンジ)
位置図



開通済	
事業中	

[登米志津川道路] 緊急輸送路を確保 (国道45号の代替路、津波浸水域の回避)

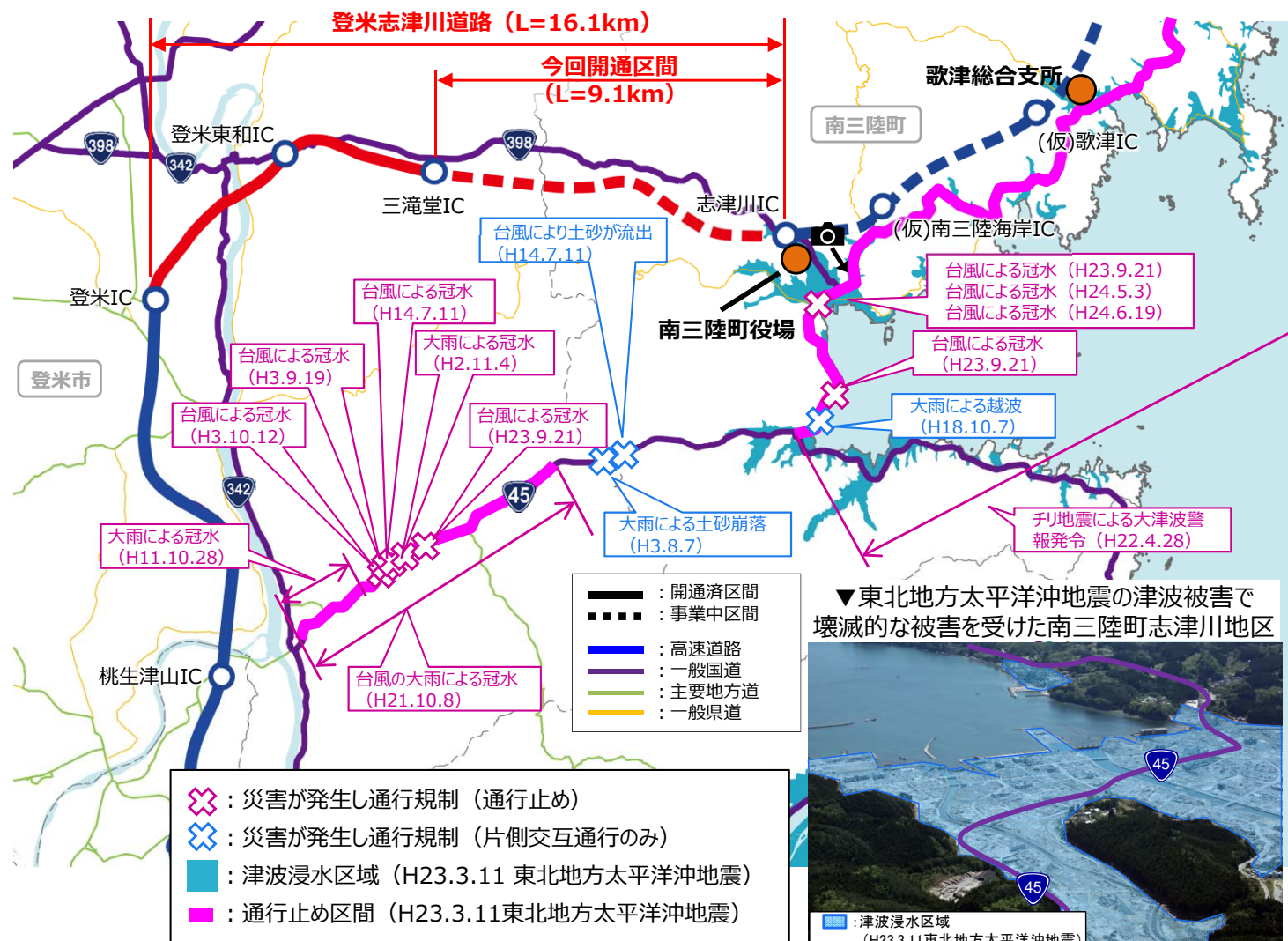
- ◆東北地方太平洋沖地震 (H23.3.11) では、南三陸町志津川地内において、大津波により道路が浸水し、交通ネットワークが寸断。
- ◆登米志津川道路と並行する国道45号は、過去に大雨等で道路が冠水し通行できなくなる等、幾度も災害に見舞われている。
- ◆登米志津川道路の整備により、津波浸水域を回避でき、また災害に脆弱な国道45号の代替路線として機能し、災害時のリダンダンシーを確保。



▲リダンダンシーの確保イメージ

国道45号は、北上川の増水で冠水することがあります。また、津波警報発令時には利用することができず、その場合は国道398号へ迂回が必要となっています。登米志津川道路には、国道45号の代替機能も期待されます。

(気仙沼・本吉消防本部ヒアリング結果)



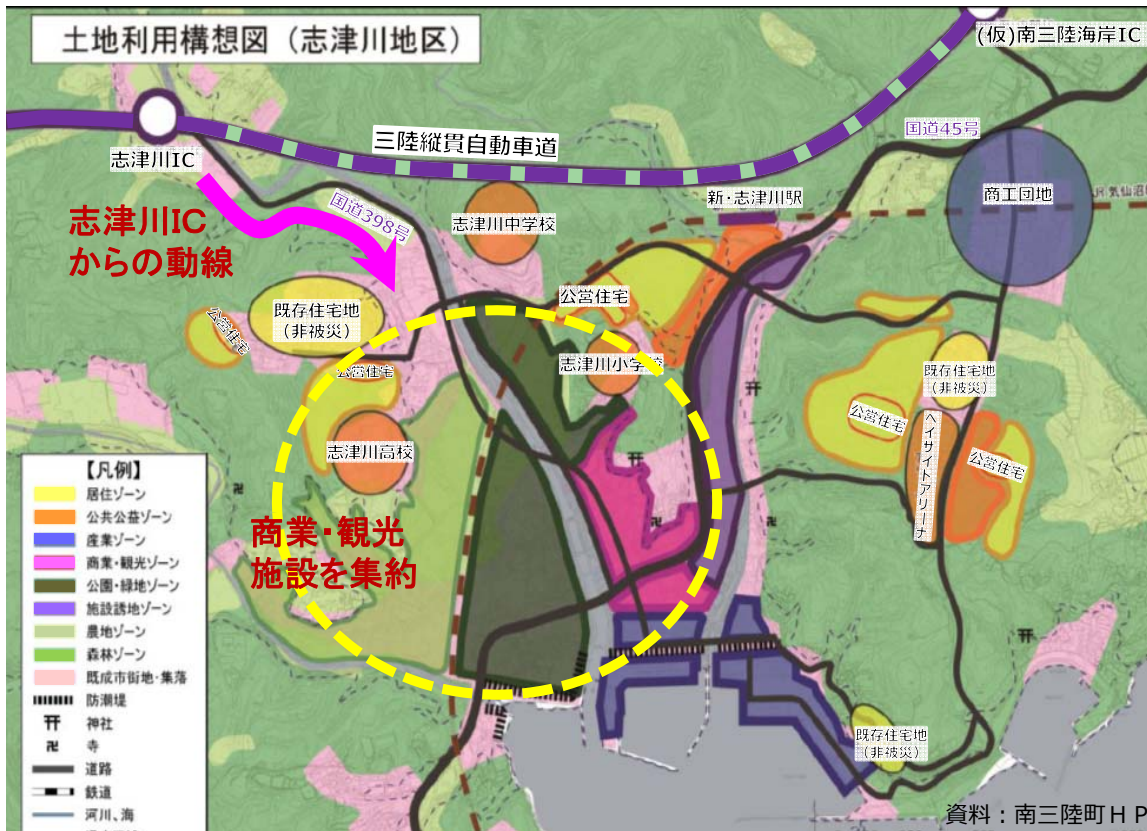
▲国道45号の過去の災害発生状況

資料：国土地理院

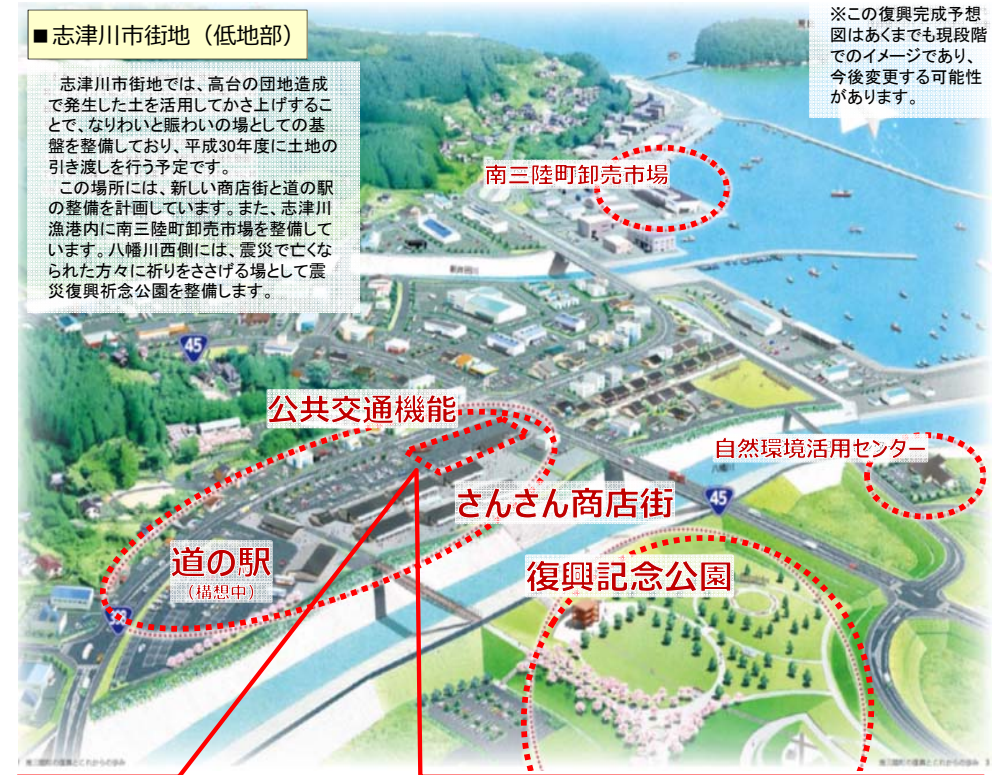
[登米志津川道路] 南三陸町の復興まちづくりを支援

- ◆南三陸町志津川地区では、登米志津川道路を軸とした復興事業等が進行中（H29年3月さんさん商店街新規開店予定）。
- ◆関東・仙台方面からのゲートウェイとなる志津川ICからの動線上には、商業施設・観光施設等を集中的に配置。中心となる道の駅には、バスターミナルを整備し、広域及び町内の交通の結節点として利便性向上に期待。
- ◆登米志津川道路の整備により、南三陸町へのアクセス性が向上し、復興事業及び観光のさらなる進捗、活性化に期待。

▼志津川地区の土地利用構想図



▼南三陸町の復興完成予想図



【公共交通機能】
志津川ICから中心街への動線上に整備する道の駅内に**BRTの駅舎**を移転するとともに町民バス・高速バスのバス停を集約し、**地域公共交通拠点（ターミナル）**として整備
⇒ 町民や観光客の利便性向上、利用増加を期待

※さんさん商店街：既存32店舗のうち23店舗と新規出店5店舗のあわせて28店舗が平成29年3月に新たな地で開店予定

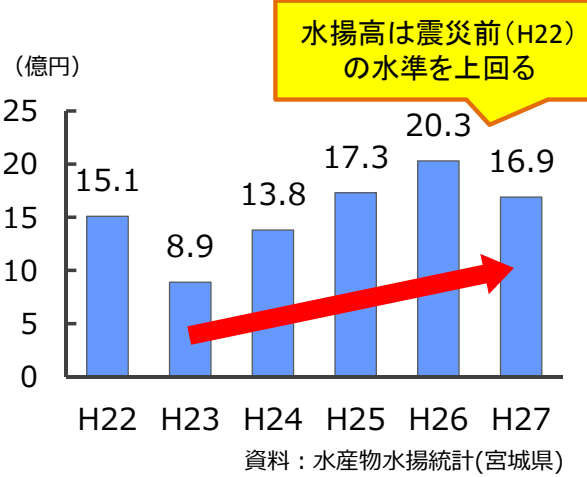
資料：南三陸町の復興とこれからの歩み（H28.3）

住宅建築では、石巻や仙台から資材搬入している業者もあり、**三治道が志津川ICまで開通することで、住宅再建がスピードアップ**することが期待されます。
また、**観光客はほとんど自家用車**で来られるため、賑わい創出・交流人口拡大に向け、**仙台から三治道一本でアクセスできるという利点を活かしたPR活動**に取り組んでいくことを検討しています。
まちの中心部に近接してICができ、**三陸沿岸道路が南三陸町への玄関口**となり、まちづくり活性化に貢献できるものと期待しています。

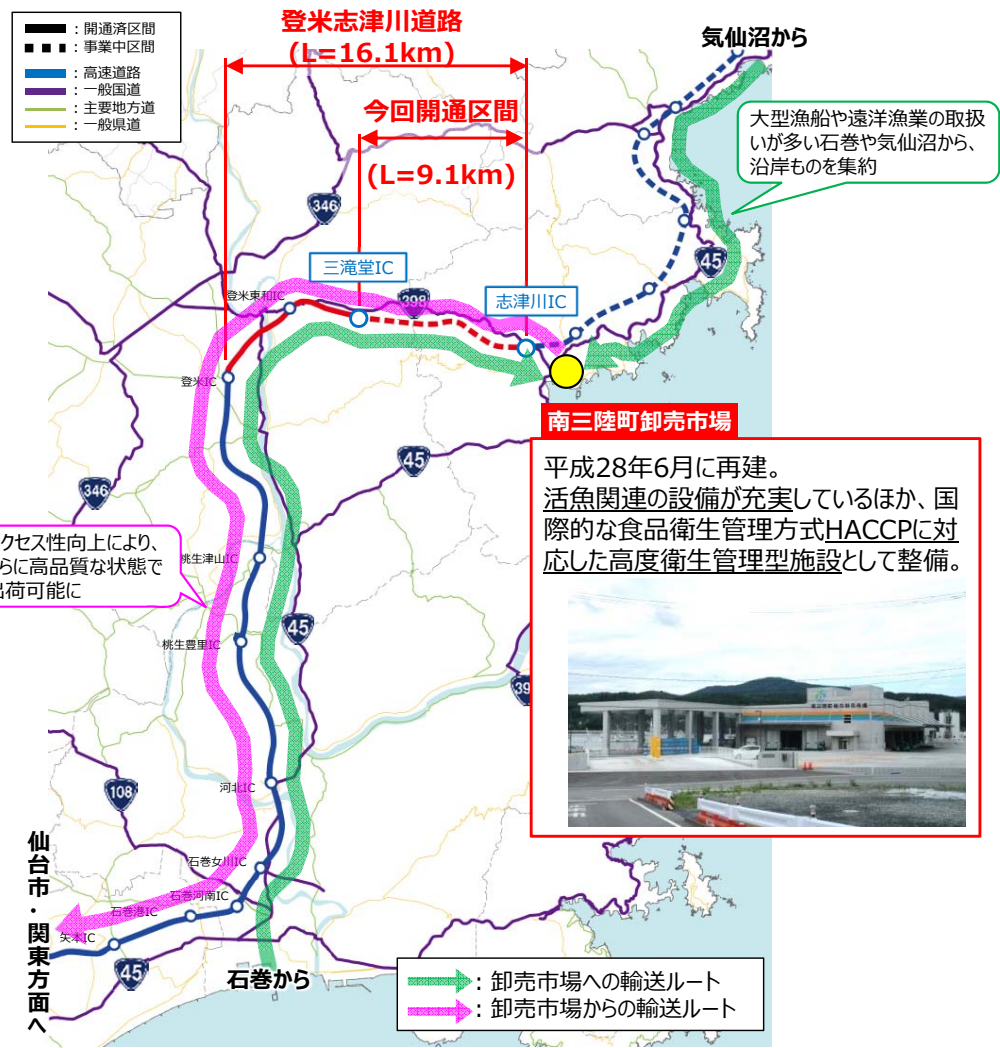
(南三陸町ヒアリング結果)

[登米志津川道路] 地域の基幹産業である水産業の発展を支援

- ◆南三陸町は、銀サケ、わかめ、こんぶ、かき、ほや等の養殖業や沿岸漁業が盛ん。
- ◆東日本大震災により南三陸魚市場の水揚げは大幅に減少したが、現在は震災以前を上回るまでに回復。
- ◆登米志津川道路の整備により、水産物等の輸送効率化・品質向上が図られ、基幹産業である水産業のさらなる発展に期待。

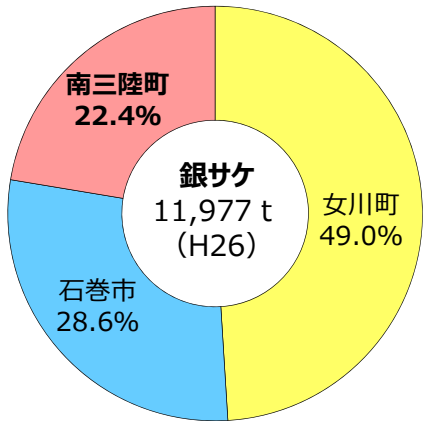


南三陸町へのアクセス性が向上し、各地から仲買人が集まるようになれば、**卸売価格の上昇が期待**されます。高く売れるようになると、**様々な魚種が集まる**ようになり、さらなる市場規模の拡大につながります。また、大消費地である**仙台市への輸送時間が短縮**し、**高品質な状態**で届けることができます。(宮城県漁業協同組合志津川支所ヒアリング結果)

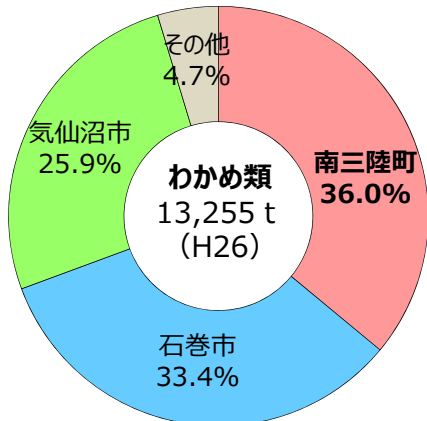


▲南三陸魚市場の水揚げ高推移

宮城県は**全国第1位**
(全国シェア：94%)



宮城県は**全国第2位**
(全国シェア：30%)



資料：平成26年漁業・養殖業生産統計

▲宮城県の銀サケ・わかめ類の収穫量

▲水産物の輸送イメージ

資料：宮城県漁業協同組合志津川支所ヒアリング結果

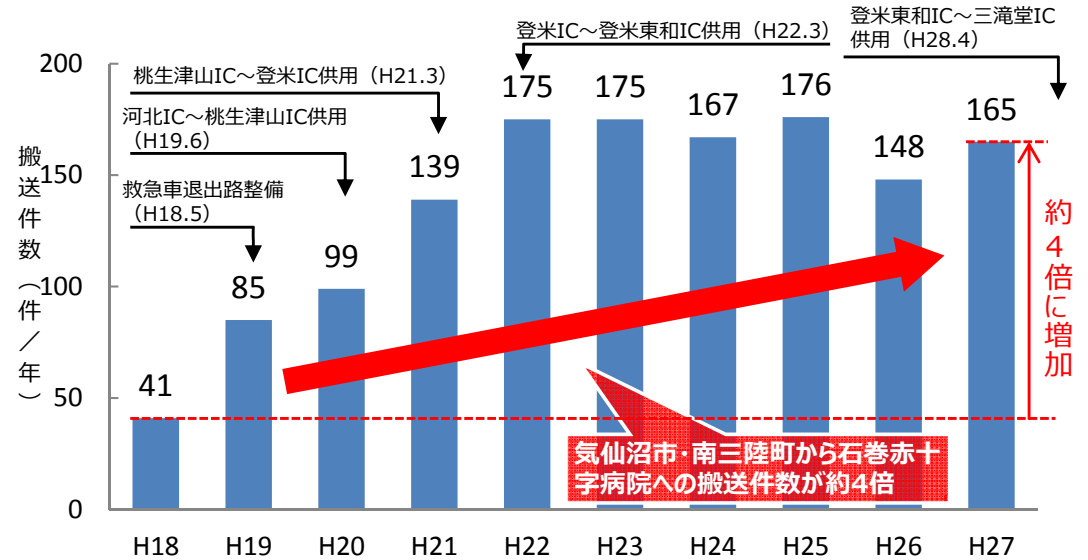
[登米志津川道路] 石巻赤十字病院への速達性が向上し、救命活動に貢献

- ◆ 気仙沼市・南三陸町方面から石巻赤十字病院への救急搬送件数は増加傾向（H27はH18の約4倍）。
- ◆ 国道45号および国道398号には、線形不良箇所や交通混雑箇所が位置しており、救急搬送に支障が生じている。
- ◆ 登米志津川道路の整備により、南三陸町から石巻赤十字病院への搬送時間の短縮、走行性の向上が図られ、迅速な救急搬送の支援が期待される。



▲南三陸町から石巻赤十字病院への搬送ルート

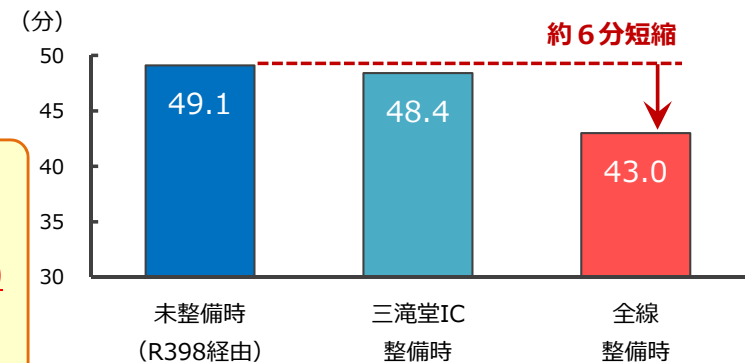
資料：気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部ヒアリング結果



▲ 気仙沼市・南三陸町から石巻赤十字病院への搬送件数

資料：気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部ヒアリング結果

カーブが多いと救急車の横揺れが大きくなるため、ドライバーは運転に神経を使います。現況では、南三陸町～石巻赤十字病院まで50分程度要していますが、**全線開通すれば10分程度の短縮**が期待できると思います。**スピードも出せて、線形も良い高規格の道路が整備されると非常に助かります。**
(気仙沼・本吉消防本部ヒアリング結果)



▲ 南三陸町から石巻赤十字病院までの所要時間

資料：H22道路交通センサス